

◎ 職場の声を集め、要求し交渉し、職場に返す《要求活動》を ◎ 健康で住民のためにしっかり仕事ができる《職場づくり》を ◎ 要求実現・職場改善のためチカラをあわせる《仲間づくり》を



《春の重点》「労働時間の適正管理」で 「超勤縮減・不払残業根絶」をめざそう！

※2月6～13日、県本部と単組連名で『春闘・年度末統一要求書』を全県で提出しました。
(写真上) 久万高原町役場玄関
(写真下左から) 内子町職、久万高原町職、今治水道労組、新居浜水道労組



県本部は積雪の2月11日「2017中央委員会」を開催し20単組支部45人が参加。『秋季年末闘争の経過と教訓』『中間決算と監査報告』を承認し、『春闘・夏季の要求実現と組織強化拡大の方針』を採択。『県本部財政強化に向けて』を討議提案。討論では、女性部・青年部・元周病職員裁判原告と16単組支部の19人が発



言しました。(以下発言抜粋要約・文責県本部)『新居浜』職場会に管理職も参加し、人員要求が最重点。岡山市方式を参考に育休代替正規配置を求めている。『西条』1月春闘要求書を提出し、市長の交渉出席を求めている。新採全員の組合加入めざし準備する。『今治』非正規職員が組合加入し交渉参加し「声」を

伝え、賃金改善が前進した。常に「職場の声」を集め、組合の必要性が伝わりつつある。『松山』10年以上採用がない現業正規採用を最重点に労使協議すすめている。『東温』『えひめ国体』で想定される代休取得を要求していく。『内子』昨年に組合員86%が協力。若手職員の病休や退職があり、人員増と職場ケアを要求していく。『西予』共済キャンペーンで加入者が5倍に増えた。

《中央委員会》 年度末に向け要求前進を！ 春の組合加入へ職場声かけ・新歓準備を



2月11日「労安活動・職業病対策委員会」に8単組9人が参加。16年に始まったストレスチェックについて意見交換。◎一覧表を完成させ、◎当委員会が職場改善につながる集団分析の方法、ストレスチェック項目など全国のとりくみに学び組合から提示することを確認しました。続いて『労安活動学習会』には13単組支部26人が参加。講師の田頭愛美さん(県本部女性部長)が「メンタル不調の要因、

【労安委】 『長時間労働・ハラスメント』なくそう！ ストレス改善をめざす要求活動を

2月11日「労安活動・職業病対策委員会」に8単組9人が参加。16年に始まったストレスチェックについて意見交換。◎一覧表を完成させ、◎当委員会が職場改善につながる集団分析の方法、ストレスチェック項目など全国のとりくみに学び組合から提示することを確認しました。続いて『労安活動学習会』には13単組支部26人が参加。講師の田頭愛美さん(県本部女性部長)が「メンタル不調の要因、



第482号

発行所
自治労連愛媛県本部
松山市三番町8丁目10-2
電話(089)931-7312
FAX(089)933-1699
j-ehime@sage.ocn.ne.jp
発行人 後藤 重人
編集人 村瀬 瑞恵
(組合員の購読料は組合費のなかに含まれています)

日 程

- 【3月】
11 県本部拡大執行委員会
11 女性部幹事会
11 非正規公共評幹事会
12 東予地域春闘集会(今治)
16 春闘全国統一行動日
17 南予総支部代表者会議
18 現業評幹事会
18 保健師部会幹事会
28 医療介護評・県医労連など愛媛労働局要請
- 【4月】
15 県本部拡大執行委員会
15 青年部幹事会
22 医療介護評幹事会
- 21～22(土日)
長時間労働NO！
人員増やして
いい仕事したい
自治労連交流集會
(静岡県伊東市)
- 【5月】
1 第88回メーデー
3 5・3愛媛憲法集会



【青年部】

2月25日、四国ブロック青年部「反核へんろ・愛媛コース」が西条市内で実施され、3県10人が参加。61番所「香園寺」をスタートし、62番「宝寿寺」、63番「吉祥寺」をまわり、その後スーパー

早春恒例の『反核へんろ』に西条 初めての街頭署名も経験



前々『核兵器廃絶・ヒバクシャ国際署名』を集めました。参加者のほとんどが街頭での署名集めは初めての経験で、短時間でしたが、知人にも声をかけ10筆余りを集めることができました。

新居浜文体労組は2月20日「自治労連共済特別支援実感キャンペーン」説明会を実施。県本部前川書記が「支援措置の内容」を説明し、実際に自分の「加入申込書」にポ

【新居浜文体】 【新居浜社協】 『共済実感キャンペーン』役員説明 全組合員と対話して加入よびかけ



2月17・18日、香川県で自治労連「第24回共済学校」が開かれ、全国300人余(愛媛15人)が参加。「共済を『保険』ではなく『運動』に、『組合活動の柱』にしよう！」と全国の共済活動を交流。とりわけ「特別支援措置」組合員全員プ

《共済学校》 共済を『保険』『オープン』じゃなく 『組合活動の柱』にしよう！

【四国中央】
【新居浜】
【宇和島病院】

『スキースノボツアー』 往復車中やゲレンデで交流

四国中央市職労は2月18日「青年部スキースノボツアー」を実施しました。当日は雨が心配されていましたが24人が参加しました。『大山スキー場』に行く予定が『恩原高原スキー場』に変更となりましたが、参加者からは「1日楽しく過ごせていただけました。ありがとう」と言いました。「日ごろ接点の少ない若

手職員が交流するよい機会となりました」などの感想がありました。今後各種イベントや学習会などを通して、職場を越えた組合員相互の交流の場をつくっていきけるという思いがあります。

新居浜市職労は2月18日「青年部スキースノボツアー」を『芸北国際スキー場』で実施しました。直前のキャンセルもあり



宇和島病院労組は2月18日「青年部スキースノボツアー」を『久万スキーランド』で開催。楽しくウインタースポーツでリフレッシュしました。

【宇和島病院】

職場の悩みを相談できる 新採看護師しゃべり場で交流

宇和島病院労組は2月17日「新採看護師しゃべり場」を開催し、昨年4月採用新採と先輩12人が参加。まず先輩臨床心理士の話を聞き、次に全員で『エゴグラムチェック』を実施。「自分に不足しているのは」とか「看護師に向いているか」など意外な判定に驚いたり「当たってる」など話に

花が咲きました。新採さんから出た「職場での問題や悩み」に先輩が「こんな時はこうしたら」とアドバイス。この日2人の新採看護師が組合加入。昨年4月組合説明会で『考えます』と返事したけど、職場先輩の組合役員さんの話を聞き、『仕事を続けるためにも入った方がいい』と思いました」と語ってくれました。今後も定期的に「何でも話せるしゃべり場」を開催したいと思います。



【西予】
予 女性部学習会で交流
『女性の健康&ワークライフバランス』



西予市職労女性部は2月21日『女性の健康&ワークライフバランス』について学習会を開催し20人が参加。講師に県本部女性部長の田頭愛美さん（今治市保健師）を迎え、『女性の体のしくみ』をもとに『年代別における心身の変調』や『関連するストレス』などを学習。講師から「生活上の問題に加え、働く女性には『仕事上のストレス』や『ハラスメント』が原因で身体に変調を来すこともある」「身体のサイクルにあわせて仕事量を調整すると効率もよくなり、自分の心身を守る」などアドバイス。参加者からは「自分の健康に関心を持つようになった」などの感想がありました。

【新居浜水道】 『組合の基本』『憲法』学習 共済助成活用し昼休みに交流

新居浜水道労組は2月16日「労働者は『人間らしく生き働きたい』だから『労働組合』をテーマに、加藤前委員長を講師に昼休み学習会を開催し、16人が参加。昼食は水道労組では恒例となった『お寿司』を食べました。水道局は若手職員も



比較的多く「公務員の労働組合は『労働者』として」といった基本的な内容を講師が「憲法」や「労働基準法」を交えながらレクチャー。参加者から「『憲法』って大事なな」といった意見や感想があり、あらためて『労働組合と憲法』『労働者の権利と組合活動』について学びました。

高松高裁で『勝利和解』 不当解雇に企業が「解決金」



2月13日、愛媛一般労働組合砂田工業分会「解雇撤回裁判」が高松高裁で勝利和解しました。報告集会で弁護団が「砂田工業は今治造船の下請けで、当時香川県多度津市の工場撤退の際に3人を解雇。仮処分を争う途中、砂田工業が会社を事実上倒産させ、雇用責任を放棄する形で新会社越智工

マス目を埋め、二重枠の8文字で、心と職場の健康診断にして下さい。

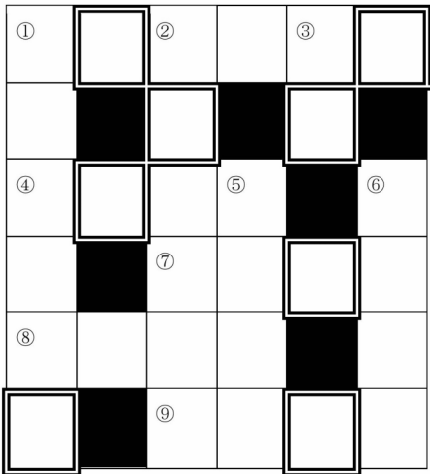
【ヨコのカギ】

- ①道路舗装に使われる
- ④<映画>撮影の始まりを合図する拍子木
- ⑦レンジで温めることをこう呼ぶことも
- ⑧新聞の重要性の低い記事のこと
- ⑨ある箇所を飛ばして先へ進むこと。

CMを〇〇〇〇する

【タテのカギ】

- ①相手に向けて下まぶたを引き下げ、侮蔑の意をあらわす身体表現。舌を向かって出す
- ②舌と舌とをからめ合う熱烈なキス。ディープキス
- ③ミ〇〇、あ〇〇、〇〇センプルク
- ⑤黄金の色。中尊寺〇〇〇〇堂
- ⑥仲間。集団。〇〇〇〇ホーム



出題者 堀川孝行

■480号のバズルの答えは「ワークライフバランス」でした。正解は11通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。
(敬称略)
山岡 昭彦(四国中央)
白石 聡(今治)
大田 陽市(内子)
田中 春美(西予)
横田 知大(宇和島)
【応募方法】バズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。
【送り先】自治労連愛媛県本部バズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2 (FAX、メールも可 1面題字下に記載)
【締切り】4月27日【発表】484号(5月号)

おたより ありがとう

業をつくった。裁判では、①解雇が正当だったか、②今まで雇われていた会社と新会社が同人格であり地位確認の必要があることを主張し、松山地裁で2つが認められたのは大きな成果。労働者の権利を守りきり、被告の責任を認めさせ、解決金支払わせる和解を勝ち取った」と報告。裁判原告から「不当解雇から4年半悩んだが、次へ踏み出すことにしました」と述べました。
■自分子育て中にはワークライフバランス制度もなく親にすべて頼っていた頃がなつかしいです。夜間の緊急呼び出し：子どもの顔を見て「行ってくるね」、そして母に「お願いします」と書き置きして行ったものです。
(西予・菅家)
■三女が無事大学を卒業し春には社会人1年生。親としての役目は終わりました。
(内子・大田)
■今年度ももうすぐ終わる。あつという間の1年間。昨年4月に異動して初の部署で悪戦苦闘上
(西予・酒井)
■少しずつ暖かくなっています。桜の開花が待ち遠しいです。
(西予・金繁)
■4月から1年生となる娘。通学に片道40分かかるので、親子共々不安でドキドキしていますが、アメニモマケズ頑張れよう!
(西予・竹森)
■自宅の階段から6段くらい滑り落ち、肘は痛いし、太ももはゾンビ色です。先日厄除けにいたので、頭を打たずに済んだのだとポジティブに解釈します。
(四国中央・山岡)